

【記入例】

添付書類(第2条、第24条)

捨印

こちらにも同じ印をお願いします

主任電気工事士の免状が
第二種の場合に必要

主任電気工事士等実務経験証明書

2カ所
押印必要

下記1の電気工事士は、下記2のとおり電気工事に従事していた者に相

証明者 (〒000-0000) 電話 03(0000)0000

住所 東京都〇〇区〇〇2-2-2

名称 株式会社〇〇〇〇

氏名又は法人
にあつては 代表取締役 〇〇〇〇
代表者の氏名

【押印】
法人の場合
代表者印
※法務局登録印
(通常は丸印)
個人の場合
認印 (印)

【証明者】
主任電気工事士となる者が
以前従事していた事業所の
法人代表者又は個人事業主
であること

【証明者の登録情報】
証明者の最新の登録番号、
年月日及び主任電気工事士名
を記入
※建設業許可の情報ではない

東京都知事 登録 第 000000 号
(県) 届出
登録 年月日 昭和・平成・令和 〇年〇月〇日
届出
主任電気工事士等氏名□□.□□.....

部分は
該当するものを丸で囲む

記

1. 電気工事士

電気工事士の氏名	東京 太郎
生年月日・年齢	昭和〇〇年 〇月 〇日 満 〇 歳
現住所	(〒000-0000) 東京都〇〇区〇〇3-3-3
電気工事士免状の交付年月日	平成〇年 〇月 〇日
免状交付番号	東京都 (県) 第二種 第 000000 号

2. 電気工事に従事した職歴

所属名	期間	業務の内容
株式会社□□□□ 〇〇営業所△△課	平成〇年〇月〇日 ～ 平成□年□月□日	従事した電気工事の内容を 具体的に記入 (個別の工事件名を 記載する必要はありません)

・従事した期間が3年以上必要
(2社以上の従事期間を合算することも可。
合算する場合、本様式を証明者毎に用意する。)
・証明者の登録日以降で、かつ、
電気工事士の免状交付日以降の従事期間を記入

3. 証明者の事業内容

住宅のエアコン等の設置工事

(備考) 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. この証明書は、被証明者1人につき作成すること。
3. 所属名は、〇〇営業所〇〇担当というように具体的に記入すること。
4. 業務の内容は、〇〇施設の屋内配線工事の施工業務等を具体的に記入すること。
なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。

主任電気工事士等実務経験証明書

下記1の電気工事士は、下記2のとおり電気工事に従事していた者に相違ありません。

証明者 (〒 -) 電話 ()
住所
名称
氏名又は法人
にあっては
代表者の氏名 ⑩
東京都知事 登録 第 号
(県) 届出
登録
届出 年月日 昭和・平成・令和 年 月 日
主任電気工事士等氏名

記

1. 電気工事士

電気工事士の氏名	
生年月日・年齢	年 月 日 満 歳
現住所	(〒 -)
電気工事士免状の交付年月日	年 月 日
免状交付番号	東京都 (県) 第二種 第 号

2. 電気工事に従事した職歴

所属名	期間	業務の内容
	年 月 日 ~ 年 月 日	

3. 証明者の事業内容

--

- (備考) 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. この証明書は、被証明者1人につき作成すること。
3. 所属名は、〇〇営業所〇〇担当というように具体的に記入すること。
4. 業務の内容は、〇〇施設の屋内配線工事の施工業務等を具体的に記入すること。
なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。